※令和４年度以降入学生用

学校番号	103

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2 （普通科）	be English Logic and Expression Ⅱ Clear（いいずな書店） be English Logic and Expression Ⅱ Clear Workbook（いいずな書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅱの授業では、英語で「話すこと」「書くこと」技能の力をさらに伸ばすことを目標とします。授業では、読んだり聞いたりする内容を正確に理解し、その内容について自分の意見を持ち、積極的に活動に参加してください。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションにおいて、どのように使われるかということを意識して学習してください。その知識を用いて、「英語で伝える」ということを目標に学習してください。

・音読は４技能の中でも特に「聞くこと」「話すこと」を身につける大事な練習の１つです。英語の発音、リズム、イントネーションに気を付け、聞いている人にきちんと伝わるように音読練習をしてください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。	・日常生活や身近にあるソーシャルメディア、学校生活、生活地域のこと、といった日常的な内容のメール文など、具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 ・50語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。	・天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて、尋ねたり、答えたりすることができる。 ・自分の身近な事柄（学校生活、日常生活等）について、お互いに意見を出し合い、情報交換をしたりすることができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明をすることができる。 ・スピーチ原稿の作成方法を理解し、実際のスピーチに活用してみる。	・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and, but, becauseなどで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。 ・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解したり，技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で，自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson 1 Your Interests	話すこと （やり取り）	a: 現在形・過去形・完了形・未来形の意味や働きについて理解している。 b: クラブ活動や自分の趣味、流行や関心のあることについて、与えられた設定で、筋道を立てて詳しく伝えあうことができる。 c: クラブ活動や自分の趣味、流行や関心のあることについて、与えられた設定で、筋道を立てて伝え合おうとしている。	授業観察
		話すこと （発表）	a: 現在形・過去形・完了形・未来形の表現を適切に用いて話す技能を身につけている。 b: クラブ活動や趣味、関心のあることについての情報を、筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: クラブ活動や趣味、関心のあることについての情報を、筋道を立てて詳しく話そうとしている。	発話評価
		書くこと	a: 現在形・過去形・完了形・未来形の意味や働きについて理解している。 b: 人のﾌﾟﾛﾌｨｰﾙ、週末の計画についての情報を、筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: グループのメンバーについての情報を、筋道を立てて詳しく書こうとしている。	課題提出 定期考査
	中間考査			
	Lesson 2 Your Daily Life Lesson 3 Your School Life	話すこと （やり取り）	a: 不定詞・動名詞・名詞節および助動詞の意味や働きについて理解している。 b: ホストファミリー等とお互いの気持ちを詳しく伝え合うことができる。 c: 最近流行していることや掃除の手順等を筋道を立てて伝え合おうとしている。	授業観察
		話すこと （発表）	a: 不定詞・動名詞・名詞節および助動詞の意味や働きについて理解している。 b: 自分が興味を持っていることについての情報を、筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 自分が興味を持っていることについての情報を、筋道を立てて詳しく話そうとしている。	発話評価
		書くこと	a: 不定詞・動名詞・名詞節および助動詞の意味や働きについて理解している。 b: ビデオレターの台本や学校の施設の使い方についての情報を、筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: ビデオレターの台本や学校の施設の使い方についての情報を、筋道を立てて詳しく書こうとしている。	課題提出 定期考査
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

2 学期	Lesson 4 Media Literacy	話すこと （やり取り）	a: 形容詞や分詞の用法や意味、働きについて理解している。 b: ソーシャルメディアの利用、最近目にしたこと等について、筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: ソーシャルメディアの利用の仕方や自分なりの考えについて、筋道を立てて伝え合おうとしている。	授業観察
		話すこと （発表）	a: 形容詞や分詞の用法や意味、働きについて理解している。 b: ソーシャルメディアの利用等や自分の考え等を、筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 日本の方言、未来の社会、世界の幸福度ﾗﾝｷﾝｸﾞ、ﾃﾞｰﾀから読み取れることについての情報を、筋道を立てて詳しく話そうとしている。	発話評価
		書くこと	a: 形容詞や分詞の用法やの意味、働きについて理解している。 b: 与えられた写真の内容についての情報を、筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: ソーシャルメディアを使用する際の注意点等について、筋道を立てて詳しく書こうとしている。	課題提出 定期考査
	中間考査			
	Lesson 5 Helping Others	話すこと （やり取り）	a: さまざまな句（形容詞句、名詞句、分詞句、不定詞句等）、関係詞について表現の意味や働きについて理解している。 b: ボランティア活動への参加経験や今後参加してみたい活動等について筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 観光スポット等を紹介し、旅行の計画を立てる。その際、筋道を立てて伝え合おうとしている。	授業観察
	Lesson 6 Introducing Your Town	話すこと （発表）	a: さまざまな句（形容詞句、名詞句、分詞句、不定詞句等）、関係詞について 表現の意味や働きについて理解している。 b: ボランティア部になったつもりで部員に活動の内容を伝え、さまざまな情報について筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 自分の町についての情報を、筋道を立てて詳しく話し、紹介しようとしている。	発話評価
		書くこと	a: さまざまな句（形容詞句、名詞句、分詞句、不定詞句等）、関係詞について表現の意味や働きについて理解している。 b: 手助けしたいのはどのような人に対してか、また、自分が参加したいボタンティア活動は何か、について筋道を立てて詳しく書くができる。 c: 観光名所の所在地や特徴、自分の町のアピール等について、筋道を立てて詳しく書こうとしている。	課題提出 定期考査
	期末考査			

3 学期	Lesson 7 Language of the World	話すこと （やり取り）	a: 副詞（副詞句含む）の意味や働きについて理解している。 b: 言語の消滅について意見を述べ、世界の英語話者について、筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 言語の消滅について意見を述べ、世界の英語話者について、筋道を立てて伝え合おうとしている。	授業観察
		話すこと （発表）	a: 副詞（副詞句含む）の意味や働きについて理解している。 b: 日本の方言について、自由に意見を述べたり、筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 日本の方言について、自由に意見を述べようとし、筋道を立てて詳しく話そうとしている。	発話評価
		書くこと	a: 副詞（副詞句含む）の意味や働きについて理解している。 b: 表に示されていることを読みとって述べたり、消滅の危機にある言語についての情報を、筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 表に示されていることを読みとって述べたり、消滅の危機にある言語についての情報を、筋道を立てて詳しく書こうとしている。	課題提出 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用